sojitz
New way, New value

News Release

2018 年 12 月 14 日

各　位

双日オートランス株式会社

双日オートランス、オートランス・インドを設立
～インドにおけるオートランス事業を拡大～

双日株式会社（以下、双日）の 100%子会社で、自動車、および二輪部品のサプライチェーン・マネジメント業務や建設機械ディストリビューションを行う双日オートランス株式会社（本社：東京都千代田区、代表：市村由昭、以下、双日オートランス）は、双日インド会社（Sojitz India Private Limited、本社：インド ニューデリー、代表：小西正純、以下 SIPL）との共同出資により、オートランス・インド（Autrans India Private Limited、本社：インド チェンナイ、代表：宮島潤、以下 AIPL）を設立し、2018 年 12 月より営業を開始いたします。

双日オートランスは、AIPL の新設により、2014 年に設立したオートランス・タイのチェンナイ支店で行っていたインド製自動車、二輪、および建機部品の調達や輸出事業と、SIPL で行っていた建設機械のインドでの輸入販売事業を AIPL に集約、両事業を通じてこれまで培ってきたインド国内での物流、販売、アフターサービス網の統合による相乗効果を追求します。

また、自動車、二輪、および建設機械業界の各社製造拠点の一大集積地である東南アジアのオートランスグループ各社との一体運営によるネットワーク強化により、両地域における顧客サービスの更なる充実を図ります。

インドは、世界第二位の人口規模を有し、持続的経済発展が期待されております。今後も自動車、および自動車部品製造の成長が予想されるとともに、インフラ整備の推進により建設機械販売においても有望なマーケットです。

双日オートランスは、自動車部品の調達、検品、簡易組み立てやジャスト・イン・タイム納入などの物流複合サービスをオートランス（Autrans）事業と名付け、日本、タイ、インドネシア、インドの四極体制で展開しております。今後も各拠点における顧客サービスや機能の強化に加え、ネットワークの拡充を進め、オートランス事業の更なる展開と拡大を目指します。

以　上

■ 双日オートランス株式会社の概要

設立	1981 年 10 月
所在地	東京都千代田区内幸町2-1-1
代表者	市村 由昭
資本金	301百万円
株主	双日100%
従業員数	約50名
事業内容	自動車並びに二輪部品の輸出入取引、並びに複合物流サービスの提供、建設機械等の海外向けディストリビューション事業

■ オートランス・インド（Autrans India Private Limited）の概要

設立	2018 年 8 月
所在地	インド　チェンナイ（本社）
代表者	宮島 潤
資本金	41百万インドルピー
株主	双日オートランス 80%、双日インド会社 20%
従業員数	約20名
事業内容	建設機械のディストリビューション事業 自動車・オートバイ・建設機械部品等の輸出入取扱事業

【リリースに関する問い合わせ先】

双日オートランス株式会社　総務部　03－6871－3105